

開成ファミリー 教室とご家庭を結ぶコミュニティ情報誌

Kaisei Family

Father and Mother, I Love You ♥

2018

秋号

vol:46

特集 あなたは何の秋?

KAISEI student interview

**開成公開テスト成績アップ者
&成績優秀者**

検定紹介

合格体験記

《好評連載》

先生からのおすすめ本



開成教育セミナー

エール進学教室

秋の大特集！

何の秋？あな

みなさんは、この秋をどう過ごす予定ですか？
まだどうしようか考え中にキミに
おすすめの過ごし方を開成の先生から紹介してもらいます！
ぜひステキな秋を過ごしてくださいね。

向日葵は 金の油を 身にあびて ゆらりと高し 日のちひささよ

ひまわり

太陽よりも照り輝く向日葵は、夏の代名詞ともいえる花。

英語では「Sun flower（太陽の花）」と呼ばれます。

あなたの夏は、どうでしたか？

太陽よりも光り輝く、充実した夏になりましたか？

夏が終われば、足早な夕暮れとともに秋がやってきます。

向日葵を見かけることは減っていきますが、太陽のように光り輝くことはできるはず。

秋の訪れとともに、更に光り輝く季節にしたいものですね。

今月の
1枚



28
お知らせ

26
塾生が描いたイラストコーナー
アンケートより

24
学校・入試情報

23
開成NETステーション

22
五大検定のご案内

16
合格体験記2018

12
開成公開テスト成績アップ者＆成績優秀者

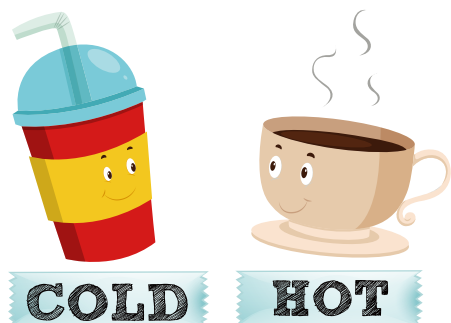
10
KAISEI student interview

9
先生からのおすすめ本

3
秋特集——あなたはどの秋？

2
今月の1枚
目次

先生がオススメする 英語 の 秋



開成の英語コンテンツ を駆使して



西村秀樹先生

「ええっ!まさかここまでとは!!」
開成では、デジタルコンテンツとして、小学生と中1にはMy ETを導入し、とても楽しく英語学習ができます。中には、週4回ぐらい取り組んでいる生徒もいて、めきめきと発音力を向上させていて、うれしい限りです。また、今年から中2と中3に導入されたEnglish Expressはかなりの優れものです。長文読解学習と音声学習を組み合わせたハイブリッド教材です。特に、大阪府でC問題を受験する生徒にとっては、頼れるパートナーです。実際、昨年の中3生で何人もが、本番の超難問のリスニングPart Cで12点満点中6~10点を取ってくれました。効果絶大!!ぜひ積極的に取り組んでください。

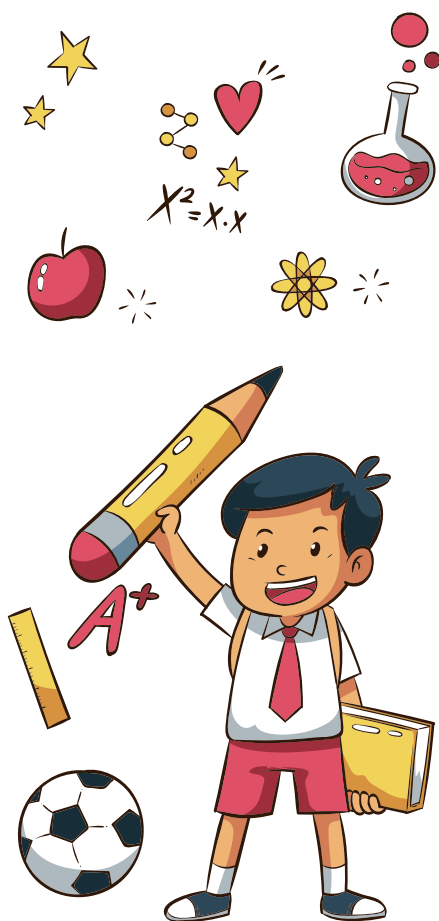
Let's enjoy English in autumn!

気合いを 入れ直す秋



山田尚宏先生

今や私は人に勉強を教える立場ですが、正直勉強が好きだとは言えません…。かつて私も、ずらずらと問題も解けず、周りの人たちに差をつけられることもたびたびでした。そんな私が「勉強に一番必要なものは何か?」と聞かれたらこう答えます。その答えは「気合」です。この気合であらゆる困難を乗り切れました。簡単な言葉で、精神論になりますが、結局これが最後には生きてくるのだと思います。元気がある時は勉強できるので、疲れているときや気分が乗らないときにどうするか勝負の分かれ目です。顔をたたき、洗う、背筋を伸ばす、場所を変える、一人のときなら声を出す…。辛いとき自分に合った気合の入れ方で、甘い自分に喝を入れてみよう!



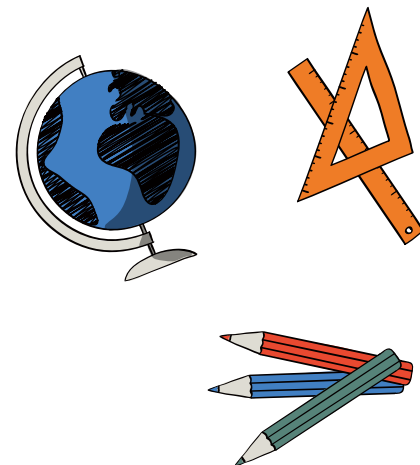
好きなことを 勉強してみよう



渡邊智行先生

秋は気候も穏やかで、何をするにもいい季節と言われています。そんな過ごしやすい季節だからこそ「勉強の秋」としたいものですね。私は、試験や受験のための勉強もたくさんしてきましたが、大好きな「野球」についての勉強もたくさんしました。勉強といっても、いろいろな種類があります。好きなことや興味のあることについて知識を深めることも勉強です。学校や塾で勉強したこと、自分で学んだことを関連付けて「知識のネットワーク」を構築していくことが大切です。みなさんも「知識のネットワーク」を構築し、どんどん広げて、教養を深めていきましょう。

先生がオススメする 勉強 の 秋



「不思議」 探し



飯尾建太先生

秋は「不思議」がたくさん起こる季節だと思います。私自身、小学生のころ、親にいろいろと質問したのを覚えています。「モミジやイチョウは、なぜ秋になると葉っぱの色が変わるの?」、「秋の虫はどうして綺麗(きれい)な声で鳴くの?」、「秋にお月見をするのは何のため?」などです。今振り返ってみても、当時小学生だった私にも分かるように工夫して説明してくれた親には感謝の気持ちしかありません。そして、身近にあるさまざまな「不思議」に興味をもち、「なんで?知りたい!」とあれこれ考えてみる習慣が、勉強に前向きに取り組む原動力になっています。みなさんも、この秋はぜひ外に出て「不思議」を探してみてください!

運動しながら 勉強!



松沢直明先生

秋が深まってきています。夏は暑さで勉強のしづらさもあったかもしれませんが、涼しく落ち着いたこの時期は勉強するにはもってこいですね。さて年度の半ばとなり、なかなか勉強を頑張っているのに伸びない、成績が上がらない、部活が忙しいという悩みを抱えた人は多いように思います。今一度勉強の仕方を工夫してみましょう。英語であれば教科書の音読、MyETを使用した例文音読、何も椅子に座って勉強しないといけないという決まりはありません。体を動かしながら、いろんな勉強方法にチャレンジしてみましょう。そして悩んだときは開成の先生に相談してみましょう。絶対良いアドバイスがもらえると思います!

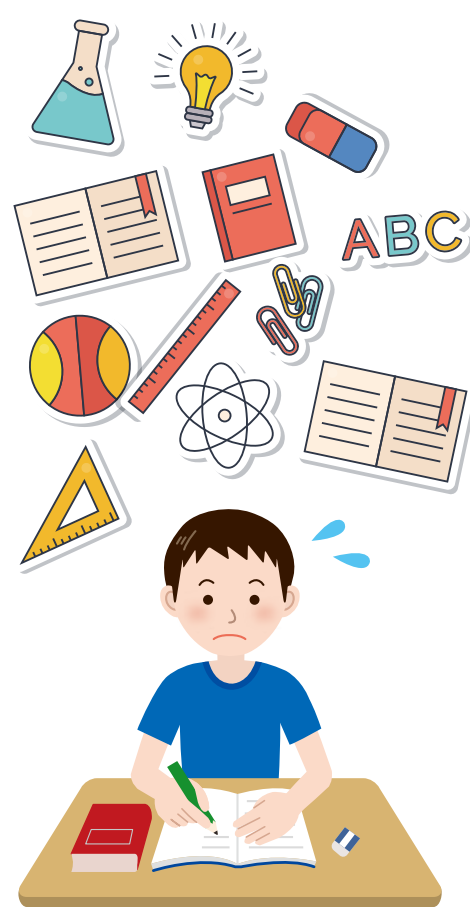


予習・復習に 力を入れる



植松俊雄先生

もう何十年も前のことになりますが、私の通っていた高校は、教師が生徒の学力をあまりきちんと把握していなかったようで、定期テストで信じられない平均点が頻出しました。物理が平均10点台といったこともありましたが(100点満点です)。あるとき数学の平均が20点台前半になり、このままでは数十人の留年生が出そうになって、特別に学年全員再テストになったこともあります。高校では、中学までと比べて必要な知識量が格段に多くなり、用いる論理も高度になります。定期テストの直前に追い込んでみてもならないことがままあります。予め大まかに次の授業の内容を見ておいて、授業の中で理解が完結できるように心懸けていたことを思い出します。



バスケットボールは どうでしょう？



金田莉佳先生

私は中学生になり、バスケットボール部に入りました。小学生だったころに仲の良かった友達が引越して違う中学校に通うことになり、「同じバスケ部に入って大会でまた会おう」と約束をしたのがきっかけでした。そんな理由で始めたクラブ活動でしたが、スポーツを、特にバスケットボールをしていて良かったなとすることがあります。それは相手の立場になって物事を考えられるようになったことです。どこにパスを落としたり取りやすいか、私がどう動いてあげたらプレーしやすいのか、などを考えるようになりました。こういった力は、大人となった今の生活にも大きく力を発揮しているように感じます。スポーツだけではなく、勉強も一生懸命取り組むことが大切です。この秋から、スポーツも勉強も一生懸命に取り組もう！

バレーボールも 良いですよ！



井手加奈子先生

私は、スポーツはやるのも観るのも大好きです！特にバレーボールが好きで、秋からはVリーグが始まるのでわくわくしています。どのスポーツにおいても、「もう無理。負けそう」と思われるような試合でも一発逆転なんてことがあります。その時いつも「最後はどうなるか分からないな」と思います。それは勉強においても同じです。今、調子が悪くても逆に調子が良くても、最後にはどうなっているか全くわかりません。そのため、今の成績に気を落とさず、また油断せず日々の時間を大切に、コツコツ勉強に励んでください。気分転換も必要です！たまには体を動かして、リフレッシュしましょう！スポーツ観戦で、ハラハラドキドキを味わうのもいいかもしれません。

先生がオススメする スポーツ の 秋



筋 肉



中洲崇憲先生

私からは効果的な筋力の増やし方について、お話します。最近、「筋トレ」が流行しており、巷では健康食品などが爆発的な人気ですが、騙されてはいけません。それで筋肉は増えません。夢物語です。効果的な筋肉の増加は…「計画」「継続」「貫く」です。これは、筋トレだけでなくすべてに通じることです。例えば、勉強だと、何を勉強するのが「計画」。あきらめずに続けることが「継続」。自分を信じ切ることが「貫く」です。私は、学生時代は「野球」に明け暮れ、今は、1週間の中で仕事前後の「筋トレ」を計画し、精神・肉体的にも健康を維持するように心がけています。みなさんも3つのことを考えて、いろいろなことに挑戦してほしいです。

スポーツも 情報が大切



前田晃伸先生

スポーツと言うと夏が本番だと考える方が多いかもしれませんが、種目によっては秋でも楽しめるものや秋に本番を迎えるものもあります。私は学生時代に野球をやっていましたが、秋でもリーグ戦が行われていました。競技そのものを楽しむことは勿論ですが、スポーツによっては既に来年度を見越してチーム編成が始まっていることもあります。自分が所属するチーム内であれば、誰がレギュラーになるのかを考えたり、ライバルチームであれば、誰がチームの中心になるんだろうと思案したり、などなど。力量を磨くことも大切ですが、ある意味ではスポーツは情報戦。知っているだけで試合を有利に導くような情報を見逃さないようにお気をつけください。

何か一つ がんばってみよう



鈴木万里奈先生

私は中学生の時、陸上部に所属していました。長距離を専門としていたので、秋になると駅伝大会に向けた練習を思い出します。目標を達成するために山を走ったり、ダッシュをしたり。もちろん楽しいこともありましたし、大変な練習も多くありました。大人になった今「中学生の時にあんなに頑張れたから、今も頑張れる！」と思う時があります。「頑張った経験」を中学生の時に作れたことは、とても幸せです。今これを読んでいる皆さんにも目標があると思います。その目標にむけた「頑張った経験」は大人になっても必ず生きてきます。あの頃の「頑張った経験」は大人になった私の「財産」です。皆さんもぜひ小学生や中学生の間に「財産」をつかんでください！

お気に入りの絵を みつけよう！



平井祐也先生

中学2年生の美術の授業で、好きな絵を1つ選び、それをもとに作品を作る課題が出ました。みんなが好きな絵を決める中、私にはどの絵も上手に見えて、教科書をバラバラめくってもどれがよいか決められませんでした。しかし、教科書をめくる指がふと止まったページがありました。そこにあった絵画は、モネが描いた『印象 日の出』です。当時は何が私の心を惹きつけたのか分かりませんでした。が、ほかの絵とは違う気がしました。さて、いざ作品を作ると、元の作品の微妙な色合いを再現できず、先生の評価は散々でした。ですが、『印象 日の出』は今でも心に残る作品の一つです。芸術の秋に、皆さんも自分のお気に入りの絵を見つけてみてはどうでしょう。

音楽鑑賞は どうですか？



小谷真奈先生

「芸術」という言葉には、絵のことだけでなく音楽も含まれます。今回は音楽についてお話ししたいと思います。私は中学1年生から6年間、吹奏楽部に所属していました。それまで音楽に触れることなく、一から学ぶことになったため、不安に駆られていました。けれども、部活の時間はもちろん、楽器を家に持って帰ってなどの自主練習を重ねるたび、音楽の面白さや趣深さに惹かれていきました。そうして、高校生ではコンクールやコンテストで結果を残すことができました。この6年間の努力が、今も自分を支えています。何かに熱中し、一生懸命頑張れることは、とても美しく素晴らしいことだと思います。皆さんも、自分の「頑張れること」を見つけて、尽力してみましょう。いつか、そのことが自分を救ってくれますよ。

先生がオススメする 芸術 の 秋



アートの島「直島」 への旅



森拓真先生

芸術と聞いて美術館などを思い浮かべる人は少なくないでしょう。しかし、美術館と聞くと「館内で静かにしなくてはいけない…」、「順路が決まっていて堅苦しいイメージが…」などと思う人も多いことでしょう。私もその一人です。そんな人たちにおすすめのスポットを紹介したいと思います。瀬戸内海に浮かぶアートの島「直島」をご存知でしょうか。芸術に対していいイメージのなかった私が、この直島では存分に芸術を味わうことができました。直島は香川県高松市の北方13km、岡山県玉野市の南方3kmに位置します。かぼちゃや猫のオブジェなど島全体にアートがちりばめられています。「直島」にはモデルルートがありません。建築作品としての意匠を大切にするために、標識・看板もほとんどありません。海に囲まれた「直島」は、そのときの天気、季節によって、様々な表情を見せてくれます。真っ青の海と空が迫ってくる日もあれば、静かな雨が包み込む日もあります。みなさんも「直島」へ足を運んで、芸術を感じてみてはいかがでしょうか。

身の回りの芸術を みつけよう



岩本健太郎先生

「芸術」という言葉を聞いて、どのように感じるでしょうか。「自分とは縁がない世界だあ〜。」と思う人もいれば、身近に感じる人もいるでしょう。私も小中学生の頃は、前者のように考える子どもでした。しかし、芸術とは本当に身近ではない、深遠なものなのでしょうか。芸術は身近にあふれています。例えばテレビで流れるCM。すべて15秒のものなのに、シンプルでおとなしいものもあれば、華美で激しい音楽を盛り込んだものなど、様々なものがあります。CMのように自分の考えていることや伝えたいことを、絵や音（もちろん言葉も、効果的に用いれば文学になります）などを使って表現すれば、それは芸術になるのです。日常にあふれる誰かの表現（＝芸術）に一度目を向けてみる、今年はそんな秋を過ごしてみるのもいいかもしれません。

紅葉めぐりを してみては？



土江俊文先生

「芸術の秋」と聞くと海外の絵画などの美術作品を連想する人が多いと思いますが、実は「芸術の秋」という言葉は諸説ありますが日本発祥の言葉といわれています。日本は四季各々の訪れを色彩鮮やかに映し出す自然風景が特徴的でこれも一種の芸術だと思います。私はそんな風景の中でも秋の紅葉が一番好きで、この時期になると奈良に紅葉を観に行きます。特に奈良公園の紅葉はカエデの数が多くてその景色に圧倒されます。余談ですが過去の観光のときに一度だけ奈良のシカに私の荷物をどこかへ持って行かれそうになりましたがそれも今となっては良い思い出です。この秋、紅葉を巡り、秋の風情を感じてみてはいかがでしょうか。

先生からのおすすめ本

We want you to read these books.

小…小学生におすすめ 中…中学生におすすめ 高…高校生におすすめ

その他おすすめ本

- ①きみの友だち
重松清 著／新潮社
- ②夜は短し歩けよ乙女
森見登美彦 著／角川書店
- ③おちくぼ姫
田辺聖子 著／角川書店



私がおすすめる本は森谷明子さんの『春や春』です。俳句の良さを主張して国語の教師と対立した女子高校生の茜。友人の東子に経緯を話すうち、その悔しさを晴らすため、俳句甲子園出場を目指すことから物語が始まります。高校生の青春の輝きと十七音で多彩な表現を創り出す俳句の魅力に満ちた小説です。俳句を通して、同好会メンバーの絆が深まっていく様子がそれぞれの視点から描かれていきます。私は俳句をしていたわけではないかもしれませんが、高校時代の部活のことを思い出し懐かしく思いました。そして、この本、番のおすすめポイントが俳句への関心を引き出されることで、俳句に興味がない人でも、読む前と読んだ後とは印象が変わること請け合いです。実際、私も本を読んだ後は、『春や春』の知識で風景を五・七・五で詠んでみたいりしゃいました。そんな俳句を創るときは極意は「広がる空を見上げるな」です。どういう意味でしょうか。気になった方は是非一度手に取って読んでみてください。ちなみに、著者の森谷明子さんは最新の高校内試験問題で頻出の作家さんなので、受験生は必見ですよ。



『春や春』
森谷明子 著
光文社

平井祐也 先生おすすめ

中

その他おすすめ本

- ①一瞬の風になれ
佐藤多佳子 著／講談社
- ②ランナー
あさのあつこ 著／幻冬舎
- ③怪盗紳士 怪盗ルパン
モリス ルブラン 著(南洋一郎 訳)／ポプラ社



みなさんには、命をかけても守りたいと思える人がいます。今まで生きてきた人生の中でそんなことを考えたこともない！ そんなことからない！ と思う人がほとんどでしょう。実際私自身も、この本に出会うまでは全く考えたことありませんでした。私がこの本に出会ったのは中学3年生のときでした。もともと、あさのあつこさんの本がとても好きで本の存在は知っていましたがタイトルや表紙だけではどのような内容か想像ができず、手をつけていませんでした。しかし友だちにおもしろいからどうしても読んでほしいと言われ読んだところ、どんどんNO.6の世界に引き込まれていきました。『NO.6』と言われる人類の理想を実現した街で、幼いころから最高フランクのエリートとして育てられてきた紫苑は、「ネズミ」と名乗る少年に出会ってから運命が急転回してしまします。生きていくため、何のために生きるのか、生きるということはどういうことなのか。今私たちが当たり前で考えていることが、実は違う世界から見ると当たり前ではないということに気付かせてくれる物語だと思います。主人公の少年2人の、まっすぐでもどかしく不器用な気持ちの伝え方に共感する人も多いと思います。必ず1冊読み終えた後に、自分について、周りの人について考えさせられる本です。読むときの自分の気持ちや、環境、年齢によって同じ物語でもさまざまな捉え方ができる本でもあります。ぜひ、何度も読み返して味わってほしいと思います！



『NO.6』
あさのあつこ 著
講談社

杉本直理 先生おすすめ

小

中

その他おすすめ本

- ①バッテリー
あさのあつこ 著／角川文庫
- ②あらしのよるに
きむらゆういち 著／小学館文庫
- ③走れメロス
太宰治 著／新潮文庫



みなさん、「音楽」は好きですか？ 日常生活において、駅や学校などの様々な場所で「音楽」を聞く機会があると思います。例えば勉強の合間の息抜きをするとき、元気がないときや悲しいときなど、「音楽」に触れる機会というのは多いのではないのでしょうか。さて、この本ではそんな「音楽」ができた歴史に触れることができます。みなさんが普段聞いている曲や昔の名曲、さらにはスーパーやコンビニで耳にするメロディーなどが生まれたのは、数学者であるピタゴラスが音と数字の秘密を発見したおかげです。「音楽」と「数学」、全く関係のないように感じる両者にはちょっと意外な関係があります。ピタゴラスはどのような関係を見つけたのでしょうか？ 日常生活で何気なく使われている「ドレミファソラシ」の音はどうやって誕生したのでしょうか？ そんな疑問の解決から現在の「音楽」に使われている平均律まで幅広く知ることができます。この本を読み終えるころにはきっと皆さんの中で今までの「音楽」と「数学」のイメージが大きく変わると思います。「音楽」と「数学」の不思議な関係にみなさんも驚かされること間違いありません！ ぜひ一度手に取ってみてください！



『音律と音階の科学』
小方厚 著
講談社

石川淳也 先生おすすめ

中

高

読書を好きになる
きっかけ



清水聡揮先生

みなさん、読書はお好きでしょうか。私は読書が嫌いでした。文字を読むということが非常に面倒に感じ、ずっと小学生時代は外で遊んでいました。しかし、ある時、友達と一緒に図鑑に載っていた漢字当てクイズをやったときに、友達が「陸蓮根」や「花椰菜」といった漢字の読みを当てていました。そのとき友達に「なんでそんなの分かるの。」と聞くと、「本に載っていたから。」と言っていました。そのときから、本を読まないと賢くならないと思った私は、簡単な本から読み始め、本が好きになっていきました。

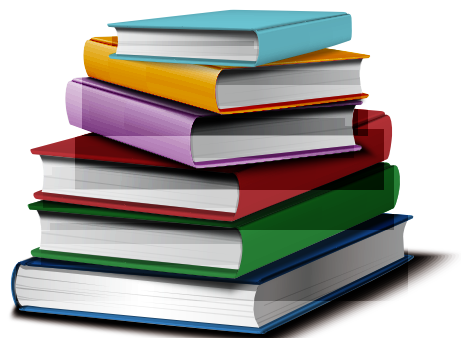
本は自分にはたくさんの知識を与えてくれます。せっかくの読書の秋です。あなたも本と友達になってみませんか。

先生がオススメする

読書

の

秋



本=出会い



堀佑季先生

小さな頃から、本ばかり読んできました。そんな話をすると、「だから国語の先生なんですわね」などと言われることが多いですが、「一番好きなのは絵本です」というと、びっくりした顔で見られます。名作と言われるものを読むことだけが、読書ではありません。好きなときに、好きな本を読むのが本当の読書だと思います。挿絵が沢山ある本でも、ドラマのノベライズでも、何だっていいんです。本が苦手な人にも、「これは！」と思えるような運命の出会いがきっとあるはずです。そのためには、出会いの場は少しでも多い方がいいですよ。読書の秋、なんて言葉もありますし、本との出会いにはいい季節なのではないでしょうか。

すてきな日本語を
みつけよう



小林純先生

秋はいろんなことが出来る季節で私も好きです。その秋でよく言われるのが「読書の秋」です。読書は本の面白さや魅力に触れるだけでなく、言葉の素晴らしさを発見できる機会にもなります。

先日、ある言葉に感銘を受けました。それは「ありがとう」という言葉です。漢字で書く「有難う」と書きます。なぜこう書くのかですが、対義語が「当たり前」という言葉だからというのが理由です。皆さんは普段から「有難う」と言っていますか。周りの人からやってもらっていることが「当たり前」と感じていて、なかなか素直に言えてないと思います。その気持ちを伝えるのが難しいということで、この字になったそうです。他にも日本語には素晴らしい言葉が多くあります。読書を通じて発見してみませんか。

本で タイムスリップ



八木美咲先生

猛暑の夏が終わり、冬が近づいてくるまでの期間。秋は一年で最も過ごしやすい季節です。みなさんは普段、本を読みますか？

本は、読めば読むほど、みなさんをアップデートしてくれる優れたものです。また、人間はタイムスリップすることはできませんが、本を通すと過去に生きていた人とも対話することができます。1000年前に生きていた人とも繋がることができるのです。これって素敵ですよ。

どんな本でも構いません。絵本でも、ライトノベルでも。気になった本を数冊持って、ふらっと心地いい気候の外に出かけて読書。または、家の中で珈琲を飲みながらまったりと。そんなちょっぴり大人な時間を過ごしてみるのも乙ですね。

アンケートにお答え頂いた方から抽選で紹介した本をそれぞれ2名様ずつにプレゼントいたします。

大阪星光学院中学校

平田 拓也さん

- 大阪市立加美小学校 卒業
- 北巽教室

その他合格校

- 奈良学園中学校 特進コース
- 明星中学校(大阪) 特進コース



僕 は姉が受験をしたことがきっかけで、姉の通っていた北巽教室への入塾を決めました。入塾したときは四捨五入の学習から始まりましたが、それを習得するのにもかなりかかりました。その後もなかなか授業にはついていけず、宿題を初めてもらったときも出来

なくて、くやしくて泣いたこともありました。第一志望校を決めたのは塾に入ってから二ヶ月ほどしてからでした。僕の祖父が大阪星光学院の合格者がのっている新聞を持ってきてくれました。そこには僕の名前と漢字も読みかたも全く同じ人が合格しているのがついていました。そのことを両親に話すと星光の部活の写真などを出してくれて、自分に合っているなという印象をもち、星光に入りたいと思いました。でも、とても難しい学校だと知り、不安になっていました。五年生になって得意教科がなかなか作れず、伸びなやんでいました。けれど、あきらめてはいけないという強い気持ちで努力していくと算数が得意教科になってきました。

そして、六年生の中ごろ、初めて星光の過去問をやりました。そのときは十八点ほどしかとることができず、とてもショックでした。でも、日に日に点数を伸ばすことができ、ときには一週間違いだったこともありました。入試前日、ものすごくやんだことを今でもはつきりおぼえています。星光を受験することがとてもこわくなりました。県外入試で受けていた函館ラ・サールが不合格だったので、奈良学園が星光のどちらを受験するかで一時間ほどなやみ、星光を受験することに決めました。そして合格することが出来ました。合格出来たのはもちろん、努力もありますが、やはり支えてもらった人たちがいたからだと思います。

これから受験するみなさんはいろいろと苦しいときもあると思います。でもそのときは自分が目標に近づいている証拠です。苦しかったあとにはきつとすばらしい景色があらわれてくることでしょう。

合格への軌跡と笑顔をお届けします

2018年度入試を終えて

合格体験記

咲くやこの花中学校 ものづくり

仮屋 蘭 佑音さん

- 大阪市立豊仁小学校 卒業
- JR野田駅前教室



自 分を信じるっていうのは受験では最も大切なことなのかも知れません。中学受験の塾に四年生から行っていました。咲くやこの花に行きたいと六年生になって思うようになりました。咲くや受験で良い結果を出していたからというのが開成教育セミナーを選んだ大きな理由です。ただ、行ってみると先生方の授業が楽しくて今までの塾で楽しいと思ったことが無かった分、塾に行くのが楽しみになっていきました。

勉強についてぼくが一番思っていることは、人と同じことをやっているだけではダメだということです。宿題はぼくの中では勉強させるためにあるものというイメージがあります。つまり、やる気さえあれば宿題は気にしなくていいということです。実際ぼくは宿題を気にせずに勉強していました。ただ、塾で出された宿題より多くするという課題は忘れないようにしながら、とにかくいろんな問題をするようにしました。塾の教材を全てやる以外に前の中学受験の塾の教材もやってみたりしました。やった後は丸つけをして間違い直しをしました。ぼくの間違い直しの仕方は、丸つけをして間違っていた問題のところを教材にバツをつけて二週間位あけた後もう一度問題を解いて、間違っていたら解説を読む。その後教材が全て終わったら間違っていた問題だけをするという二週目に入ります。結局、四周ぐらい同じ問題を解きました。宿題をやるだけで、満足してはダメだということが分かりました。

ぼくは、受験当日に実際に出された問題がこれまでやってきた過去問とかなり違うことにおどろきましたが、そのときにたくさん問題をこれまで解いていたことが大きな力となりました。今までに解いた問題の中にむだなものはひとつもありません。ただ、受験当日に必要なのは自分を信じる気持ちです。自分がそうであつたように自分は大丈夫だと思えば運は自分に味方してくれます。自分を信じて！

膳所高校 理数科

丹羽 奈々子さん

- 私立近江兄弟社中学校 卒業
- 膳所教室

その他合格校

- 光泉高校 Ⅲ類人文・理数コース



私が開成教育セミナーに入塾したのは、中学三年生の四月でした。中二シリウスの授業を受けたことをきっかけに、私は開成教育セミナーに通うことを決意しました。はじめのうちは慣れない通塾やレベルの高い授業に戸惑うことも多く、しんどい日々が続きました。

そんな時、私の支えとなったのは、熱心な指導をしてくださる先生方や周りで同じ目標に向かって頑張っている仲間の姿でした。中三の九月になり、周りも本格的な受験モードに入った頃、私は膳所高校を受験することを決意しました。しかし、模試では思うような結果を出すことができず、不安な日々を送っていました。どうやって勉強したらいいかわからず、ただただ漠然と時間が過ぎていました。そんな時にふと周りを見てみると、そこには自分の目標に向かって努力を続けている仲間の姿がありました。そんな仲間の姿が、私のやる気を奮い立たせ、私の勉強に向かう原動力となりました。模試や過去問でも安定して点数を取れるようになり、自分に自信を持つことができました。

しかし、現実はそのうまくいくものではありませんでした。満を持して臨んだ特色入試で、不合格となったのです。最後の模試でB判定だったこともあり、「志望校を下げようかな。」と悩む日々が続きました。そんなとき、シリウスの最初の授業で先生が言っていたことを思い出しました。それは、「どんなにつらくても諦めない」ことです。そのことを思い出して、「最後まで諦めず挑戦してみよう!」と思うことができました。

一般入試当日、私は「私ならできる。大丈夫。」と、自分に言い聞かせました。その甲斐があつてか、本番は自信をもって落ち着いて問題に取り組むことができました。

これから受験をする皆さん。受験は、長く苦しい戦いになると思います。しかし、辛くても諦めないこと、そして、自信を持つこと。この二つは、決して忘れないでください。努力は必ず実を結びます。

天王寺高校 文理学科

稔野 奈菜さん

- 東大阪市立布施中学校 卒業
- 布施駅前教室

その他合格校

- 近畿大学附属高校 スーパー文理コース
- 帝塚山高校 女子英数コース



私は中学二年生のときに、この開成教育セミナーに入塾しました。最初の頃は、クラスに馴染めるのか、授業についていけるのか、不安でいっぱいでした。でも、クラスの子がやさしく接してくれたり、先生方がフォローをしてくださったおかげで、私にとって塾はかけがえ

のない場所になっていました。三年生になって、シリウスが毎週あつたり、日曜日にもゼミがあつたりと塾に行くことがかなり増えました。シリウスやゼミでは、難しい問題でも解ける人がいて、私は周りの人よりも遅れていると感じて焦ることがよくありました。しかし、その悔しさをバネに努力することができました。合宿では、色々な先生から授業を受けられたり、同じ学力の人と一緒に勉強したりすることで、多くの刺激をうけました。今までに経験したことがないくらい勉強をして、本当に大変でしたが、それだけの自信をつけることができました。

私は、中学二年生の頃からずっと天王寺高校を志望してきました。今までの開成公開テストや模試で、自分の納得のいく結果がでずに落ち込んだこともあります。しかし、私は誰よりも、この高校に行きた

いという気持ちが強いという自信があつたので、前向きに勉強することができました。

入試当日、前日に寄せ書きをもらったカイロと、家族からのお守りから元気をもらい、最後の一秒まであきらめずに問題と向き合うことができました。入試が終わると、やりきったという達成感から思わずガッツポーズをしてしまいました。

合格発表日に自分の番号を見つけたときは、今まで感じたことがないほどの喜びと、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。合格を掴めたのは、開成の先生方や家族、一緒に頑張った仲間の支えがあつたからだと思います。私にとって、開成教育セミナーで過ごした時間は、かけがえのない宝物です。受験生の皆さん、どんなときでも自分を信じて前向きに頑張ってください!!

大阪大学 工学部

上田 拓海さん

- 生野高校 卒業
- 松原駅前教室

- その他合格校
- 立命館大学 理工学部



僕

は中学生の頃、それほど頭のいい生徒ではありませんでした。そんな自分が嫌で中学三年生の夏休みから勉強をし、やっとのことで生野高校へ入学しました。入学後、周りには自分とは違って才能に溢れた子がたくさんいて、ここから三年間努力を続けないと

絶対に周りについていけないとすぐに確信しました。そのため、一年生のときに親に頼み、開成ハイスクールに通わせてもらいました。僕は負けず嫌いな性格であり、その上特別秀才にめぐまれているとも思っていたなかったので、授業のない日も六時半から最低でも八時頃までは自習してから家に帰っていました。三年になり、受験を意識しつつも引退する夏前までは、サッカーメインの生活でした。部活の引退時期は合否にあまり大きく関わっていないような気がします。だから部活は満足のいくところまで本気でやるべきだと思います。引退後、真剣に阪大を目指し始めました。質問や添削は開成ハイスクールの先生にしてもらいました。また質の高さを意識し、休憩するときとのメリハリをしっかりとつけました。一、二年生のときから自習室に通っていたので、特別しんどいと感じる

ことは少なかったです。でも終盤はしんどい日が続きました。しかし、多くの先生やフェローが支えてくれ、応援してくれたので、なんとか乗り越えられました。そのような人達へは、僕の合格が一番の恩返しになるはずだと思います。僕の合格を喜んでくれる先生方の姿を思い浮かべると自然とやる気が出てきました。本当に様々な人の支えで今の自分がいます。苦しい道を選べたのも周囲の支えのおかげです。苦しい道の先にこそ本当のゴールがあると思います。皆さんも頑張ってください。ありがとうございました。

京都大学 工学部

丸本 涼平さん

- 堀川高校 卒業
- 長岡教室



私

が志望大学を決めたのは高一の初めでした。それは三年間変わることはありませんでしたが、高三になる頃には、「本当に合格できるのか」とか、「志望校を変えるべきか」とか、そういったことを考えるような状態になっていました。そんなときに、自分の通っていた

長岡教室の先生がある提案をしてくれました。それは、京大対策講座（英語）を受講することでした。学校の受験対策は理系科目が中心だったので、とても魅力的な提案でした。第一志望への挑戦を後押ししていただきました。その後の受験勉強では、様々な場を活用する形になりました。理系科目は学校でしっかりと勉強し、英語を開成ハイスクールで対策、時々大学別対策模試を受け、その結果を先生と確認し、するべきことを明確にしながら進んでいきました。このような勉強の仕方の中で、学校以外にも親身に勉強の方針の相談に乗ってくれる存在があることは、とても力になりました。センター試験で無事に目標点を取り、迎えた二次試験。国語、数学、理科は概ねいつも通り、といった感触でしたが、自分のいつも通りは合格点ギリギリのラインでした。ここ

で、開成ハイスクールで対策していた英語が合格への大きな力になりました。自分の受けた年度で英語の問題の趣向が少し変わったのですが、開成ハイスクールで丁寧な指導を受けていたおかげか、それに動じずに十分な点を取ることができました。受験勉強では、自分の実力を正確に把握し、それに合った勉強をすることが重要です。自分はその「実力に合った勉強」を開成ハイスクールで見つけることができました。困ったときは、塾の先生に相談してみてください。



開成NET

Kaisei NET STATION

Vol.21

いつもここから始めよう*開成NETの情報をお届けします

NEW SERIES

開成NET大解剖

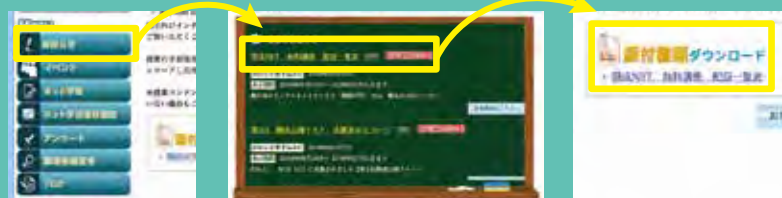
開成NETの中身をのぞいてみよう!

～開成NETなら、予習だってバッチリできちゃう!～

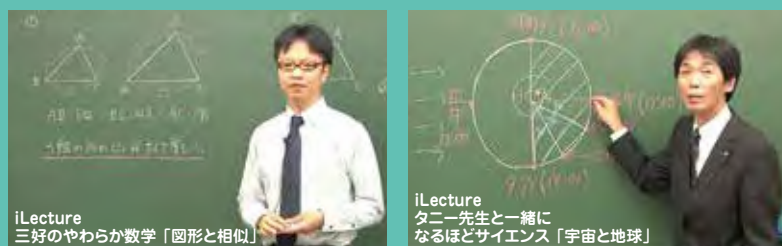
開成NETにはたくさんの学習ビデオがつまっているから、塾で今週勉強したところの「復習」はもちろん、これから勉強する単元の「予習」だって、ちゃんとできるんです。お兄さんお姉さんが勉強していることをのぞいてみることもできるよ。

どんな授業ビデオがあるのか、一覧表で確認しよう!

- 1 いつものようにログインし、「お知らせ」を選択
- 2 「重要なお知らせ」から「配信一覧表」を選択
- 3 「添付書類ダウンロード」を選ぶと…



- 4 開成NETで無料配信中の全ての講座をまとめた一覧表が、PDF書類でダウンロードされます。PDFなので、プリンターを使って印刷することもできます。



シリーズ	教科	学年	タイトル	単元名
(iLecture チャーム)	数学	中3	iLecture 三好のやさらか数学「式の展開と因数分解」	式の乗法、除法 乗法の公式 乗除の法則 式の計算の規則 平方根
			iLecture 三好のやさらか数学「平方根」	平方根の性質 平方根を含む式の計算 平方根を含む式の計算 平方根を含む式の計算
			iLecture 三好のやさらか数学「二次方程式」	二次方程式とその解き方 二次方程式の解法 二次方程式の解法
			iLecture 三好のやさらか数学「二次に比例する関数」	二次に比例する関数のグラフ 二次に比例する関数の性質 二次に比例する関数の性質 二次に比例する関数の性質
			iLecture 三好のやさらか数学「図形と相似」	相似な図形 相似な図形の性質 相似

Topic

「総復習」には「講習会」ビデオが役に立つ!

対象(各講習会受講者):小5・6年生(算数)、中学1～3年生(数学・英語・理科・社会)

夏休みなどに実施されている「講習会」の授業は、各講習会の日程に合わせ、各学年・各教科を配信しています。この「講習会」の授業ビデオは、みなさんの復習に役立てていただこうと、講習終了後もその学年末までご覧いただけます。しかも、終了した講習会なので、全回分を一度に見ることができ、開成教育セミナーの「講習会」は復習中心ですから、これまでの単元の総復習にピッタリなのです。

①開成NETにログイン

<https://el.kaisei-group.co.jp/>



QRコード(スマホ・タブレット用)

上記アドレス
または
左記QRコードより
ログインして
ください!

②ネット学習をクリック

③「通常」「講習会」のタブから「講習会」をクリック

④見たい科目のボタン→見たい学年の「開く」→「授業を見る」と順番にクリックしてください。



パソコンはもちろん
スマホ・タブレットでも
視聴できます!!



開成NETの使い方等については、開成NETヘルプまで⇒<http://www.kaisei-group.co.jp/kaiseinet/help/>

開成教育グループ

五大検定

開成教育グループでは、各種検定の取得に力を入れています。
この機会にぜひ「やればできる!」を体感してみましょう。

検定開催日程

※日程は変更となる場合がございます。

10/27(土)
1/12(土)
まずは身近な漢字から!
級取得して実力UPを実感しよう

漢字 検定 小

終了 7/8(日)
12/2(日)
論理的思考力を鍛える場で、
算数力UPへの第一歩を踏み出そう!

算数 検定 小

終了 6/3(日)
10/7(日)
1/27(日)
「使える英語」を身につけて
コミュニケーションの幅を広げよう!

英検® 小中高

終了 6/9(土)
11/10(土)
いまこそ、
「正しく読み、豊かに書く力」を!

読解・作文力 検定 小

終了 8/26(日)
いまこそ、
「正しく読み、豊かに書く力」を!

読解・作文力 検定 中

12/8(土)
「豊かな未来」を創造する
「社会」と「科学」の
知識力を試そう!

理社 検定 小

各検定の受験級めやす(出題範囲)

※受験級のめやすは変更になる可能性があります。

漢検

- 10級……小学1年生修了程度
- 9級……小学2年生修了程度
- 8級……小学3年生修了程度
- 7級……小学4年生修了程度
- 6級……小学5年生修了程度
- 5級……小学6年生修了程度
- 4級……中学校在学程度

算検

- 11級……小1程度
- 10級……小2程度
- 9級……小3程度
- 8級……小4程度
- 7級……小5程度
- 6級……小6程度

英検

- 5級……中学初級程度
- 4級……中学中級程度
- 3級……中学卒業程度
- 準2級……高校中級程度
- 2級……高校卒業程度

読解・作文力検定(小学生)

- 8級……小3 対象
- 7級……小3・4 対象
- 6級……小4 対象
- 5級……小5 対象
- 4級……小5 対象
- 3級……小6 対象
- 2級……小6 対象
- 1級……小6 対象

読解・作文力検定(中学生)

- ブロンズ(銅)……中学1年生レベル
(小学生読解・作文力検定で2～3級合格以上相当)
- シルバー(銀)……中学2年生レベル
(小学生読解・作文力検定で1級合格以上相当)
- ゴールド(金)……中学3年生レベル
(公立私立上位校入試の学力レベル相当)
- プラチナ(白金)……中学3年生レベル
(国公立私立難関校入試の学力レベル相当)

理社検定

- 《小学校準拠内容・推奨学年》
4級……小4(一部未習内容含む)
3級……小5
1級A……小6
- 《中学受験内容・推奨学年》
2級……小5
1級B……小6

2020年度大学入試制度改革に向けて、各種検定にチャレンジすることで将来の選択幅がさらに広がります。
このチャンスを活かして、どんどん検定にチャレンジしましょう!

お申込み:当塾にお通いの方につきましては、配布する通知文にてご確認ください。

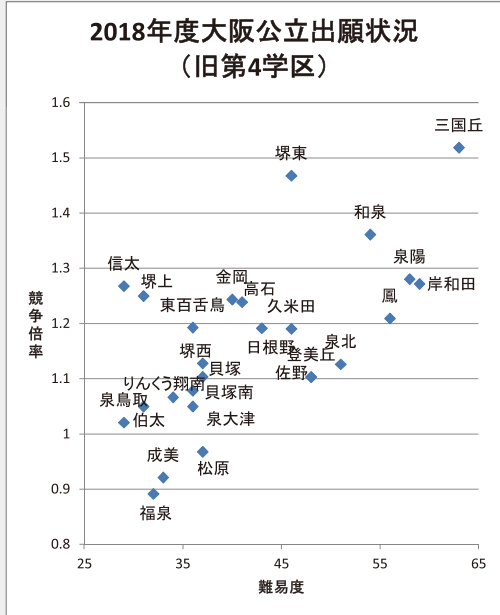
公立高校は全国的に学区の統合や撤廃など、学校選択の自由度が増す方向の改革が進行しています。大阪府でも1950年度に始まった13学区制が1973年に9学区制、2007年に4学区制と統合が進み、ついには2014年からは学区が撤廃されました。つまり受験生にとっては府下全域の高校が選択肢に入ったことになり、現実的には通学時間なども考え、旧4学区制の範囲内で選ばれるケースが多いようです。そこで、それぞれの地域での状況も踏まえて、公立高校の出願状況がどのようになっているかを分析してみました。

まずは、広い範囲からの通学者が多い進学重点校であるグローバルリーダーズハイスクール（GLHS）指定の10校についてみてみましょう。

3月2日～6日は大阪府公立高校一般入試の出願期間でした。大阪府教育委員会は初日の出願者数である「速報値」と最終集計の「確定値」を公表しますので、その変化も含めて一覧表にしてみました。

昨年までは北野と天王寺のみ1学年全員が文理学科で、それ以外の8校は入学定員の約半分、普通科を併設していました。しかし、2018年度から1学年全員が文理学科としての募集になるため、その影響がどう出るかが注目されていますが、結果的には全体的に微減と、ほぼ昨年通りの出願状況でした。

まず、表の右端は、出願者数と定員の差つまり理論上の不合格者数ですが100名以上のところを黄色で塗ってあります。また、この10校でも難易度の差がありますので、開成公開テストの基準偏差値順に並べてみました。すると、見事真ん中が高い山の形ができました。



校に出願しようという受験生はほとんどなかったことになりました。

旧1学区に関して横軸を難易度、縦軸を競争倍率で散布図を作ると、ほとんど比例していることがわかります。つまり学力上位に進学校に人気が集まるという傾向が強く出ています。

旧第2学区は第1学区と比較すると、少し落ち着いた状況になつています。最も競争倍率が高いのは名門市岡。2年前にまさなかの定員割れとなりましたが、今年の倍率は学校のランクからすると当然の数値だと思ひます。大阪市立東や南は落ち着いた倍率になつていますが今後、市立高校が合併・再編される情報に受験生がマイナスの反応をしたのかもしれない。一方、合併再編して生まれた大正白稜は地域から一定の評価が得られたかたぢです。

同じように難易度と競争倍率のグラフを作成すると、いずれの難易度ゾーンにも人気校がある図式になっています。四條畷、市岡、枚方、旭、港は、難易度は異なりますが、同じように1.3倍を超えており、幅広く学校選びをする受験生が多い地域だといえるでしょう。

旧第3学区は一転混戦模様でした。100名以上不合格校が9校

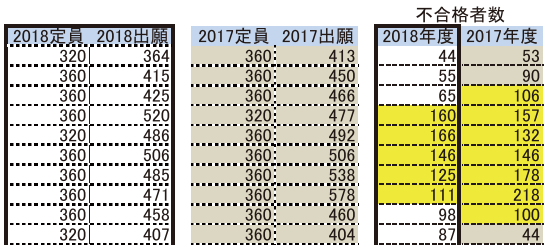
ある一方で、定員割れが5校と、差が激しくなっています。ここも旧第1学区と同じように文理学科に続く清水谷、夕陽丘が高倍率となっています。一方、布施は初日に全員が出願するなど、この学校を第志望としている生徒が多く、学校の評価の高さがかげえます。八尾、富田林といったこの地域のトップ校も手堅い人気を維持しています。

相関グラフを見ても国際教養科のある花園、2年生から特徴的なコース分けを行う阪南、読書指導で定評のある山本など、中の学校でも特色のある教育活動を行っている学校が激戦となりました。

最後の旧第4学区の状況を紹介します。

この地域では、昨年に比べると10名以上不合格の学校が6↓4に減少するなど全体的に少し競争が緩和しています。パブリードンズで有名になった登美丘と昨年激戦だった泉北がいずれも今年はスで有名になった登美丘と昨年激戦だった泉北がいずれも今年は落ち着いた倍率になっています。その中で看護実習棟を持つなどキャリア教育に力を入れている総合学科の堺東は昨年の落ち着いた倍率から二転激戦となっています。しかし、グラフを見るとおわりのように、1.3倍を超える学校がそれ以下のランクでは存在していません。

中間発表で定員割れであった泉大津、貝塚南、りんくう翔南は



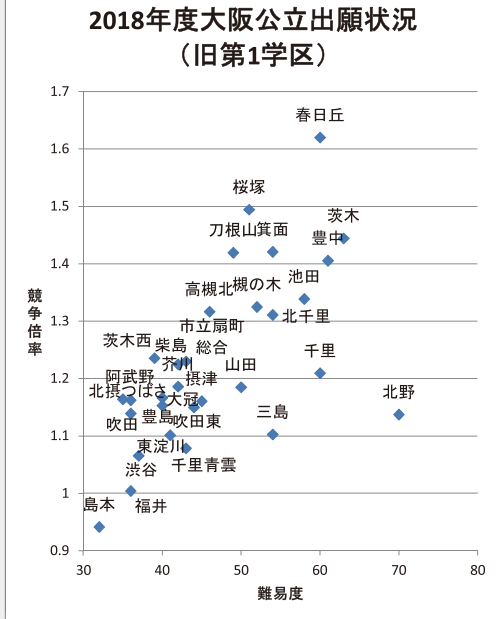
平均競争倍率
1.34

黄色=100名以上

の競争倍率としては例年落ち着きます。「スーパー文理」ス」構想を発表した大手前も受験生からは敷居が高いと感じられたのでしょうか。二方偏差値60以下の学校は、競争倍率が高くなるのを恐れて、その他の学校に流れたのでしょうか。結果的に昨年に続いて同様茨木・三國丘・豊中・四條畷が激戦となつています。昨年大量不合格を出した高津は、その反動で今年は少し落ち着きましたが、それでも100名以上が不合格となる激戦です。

次は地域ごとの状況です。先に述べたように大阪府は今では学区は撤廃されていますが、学校数が多いため、旧4学区制で分けて紹介します。専門学科や単位制など、もともと学区に属していなかった学校も、その所在地で各学区に割り振つています。複数学科を持つ高校は、定員と出願者数を合計し、学校としての競争倍率として表記しました。

北摂に位置する旧第一学区で100名以上不合格者が出る高校が昨年同様9校と、激戦となりました。特に文理学科の次のランクにある春日丘は^{1.62}倍と、受験生の4割近くが不合格になるという府下一番の激戦となりました。ところで、この地域では初日の出願数である中間集計と最終集計の数値にほとんど変化が見られません。つまり中間発表を見てから競争倍率の低い学



いずれも最終では1倍を超えています。つまりこの地域では、初日の倍率をみてから最終日に出願した受験生も多いため、受験生が分散した形になったといえるでしょう。

このように、公立高校も大学進学実績や知名度だけでなく、きめ細かなコース制や教育上の特色ある取り組みによって、それぞれの学力層で受験生の集まり具合が異なることがわかります。大阪以外でも最近競争倍率が上がっている高校というのは、それなりの理由があります。是非それぞれの学校説明会などに参加し、自分の目で確認しましょう。

